

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究
研究責任者	牧 賢郎
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	新型コロナウイルス感染症は、新しい疾患であり、今後の治療戦略を考えるにあたり、未だに多くのことが解明されておられません。本研究では、全国の多くの病院と協力して、新型コロナウイルス感染症症例のデータベースを構築し、未解明研究課題を早急に解決する事を目的としております。
研究方法	2020年1月1日～2020年9月30日までに日本赤十字社医療センターを退院された方の中で、新型コロナウイルス感染症の確定診断をされた方を対象にしております。今回、日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科の田上隆医師主導のもと、全国の多くの病院にも参加を募り、データを収集し、疾患の病態や治療法の解明、必要となる医療コストなどを解析します。今後本邦での新型コロナウイルス感染症の治療戦略を検討する上でも、極めて貴重な研究データになることが予想されます。 この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。 情報：年齢、性別、血圧値、脈拍値、治療薬、血液検査データ(肝機能、凝固系、指標等)、治療費。 この研究結果は個人情報をも十分に保護した形で論文等で公表されます。この研究に参加を希望されない方は下記までご連絡下さい。参加を希望されなくとも不利益を被ることはありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者:救急科 牧 賢郎 TEL:03-3400-1311 FAX:03-3409-1604